

西 敬 寺 だ よ り

【H30. 5. 5】



◎今月の法語◎

「手段が完成して目的が混乱していること、これが私の意見では現代の特徴です。」アインシュタイン（『晩年に想う』講談社文庫 137項）

◆出版物の取り扱いを始めました

・玄関に入ってすぐの所に仏教図書の販売コーナーを設置しました。誰が読んでもわかりやすいような仏教入門書から、浄土真宗の教えをわかりやすく書いた本を揃えています。

また、毎年12月の当寺の報恩講講師としてお越しいただいているフリーアナウンサー僧侶、川村妙慶先生の本も多数取り扱っている他、ご自宅でもできる写経のテキストなども取り扱っています。

本は全品2割引で購入できますので、もしお寺に寄られた際は覗いてください。他にも「こういう本が欲しい」というリクエストがありましたらお答えさせていただきますので気軽に寺の者にお声がけください。



◆お寺の周りって何があるの？

・よく「お寺の周りには何があるの？」とご質問をいただくのでご紹介させていただきます。

境内に入らずに道をまっすぐ行くと、たくさんの梅の木や、春の季節には養蜂場にもなっている場所があります。そこを横目に見ながら進むと、森への入り口があります。天気が良いと気持ち良いのですが曇りだと少し不気味な感じも・・・。森の中は一見鬱蒼としていますが、川のせせらぎや鳥たちの鳴き声が聞こえてきて、とても気持ちの良い散歩コースです。

5分ばかり森を歩くと小鹿の森公園の駐車場に出ます。小



鹿の森公園の付近は野鳥の種類が豊富だそうで、いつ散歩していても写真家の方をお見かけします。そこから5分ほど坂を登っていくと公園に到着します。公園には、ボール遊びやゲートボールなどができるちょっとしたグラウンドと、子ども用の大きな滑り台、屋根付きのベンチ等があり週末はいつも家族連れで賑わっています。

さらに公園より10分ほど山を登ると展望台があり、美しい駿河湾を見下ろすことができるのですが、なかなか体力的に余裕がないと行くことができません。体力のある方はぜひご自身の目で確かめてみられてはいかがでしょうか。

公園の駐車場まで戻り、そこからさらに道を奥に進むと、静岡大学方面へ続く道と結婚式場のセントバレンタインファームへ続く道があります。セントバレンタインファームへ続く道を登り、道なりに進めばまた西敬寺の付近へと繋がり、ちょうど一周してきたような形になります。

これからの季節は虫やヤブ蚊が多くなったり、野生のイノシシに出会う可能性もありますので、もし歩いてみたい方がおられましたら、虫除け対策を万全にして鈴などを持っていかれた方が良いかと思えます。天気の良い日にいかがでしょうか。



▲つぶやき (坊守)

・西敬寺の周りには数年前からキジ猫 (メス) のキジが住み着き、毎年、この季節になると子猫を産みます。キジは敵にみつからないような場所で子猫を育てるのですが、いつもお墓の裏に子猫を隠しているんです。最初は困ったなあと思うのですが、お参りに来られた方々はみんなとても喜んでくださり、愛情を受けて子猫たちは大きく育っていきます。去年、独り立ちしたオス猫 (シロ) とメス猫 (トラ) を現在お寺で飼っていて、家の中の小さなアイドルとして日々癒しをもらっています。そしてまた今年も小さな命が4匹誕生しました。(タイトル写真参照) とても可愛いのですがお寺としてはあまりお墓の付近で粗相されても困るし、これ以上家の中で飼うこともできないし…。頭を悩ます日々です。けど可愛いから毎日見にいつてしまいます。



◆今後の予定◆

※詳細確認は西敬寺まで。(Tel: 054-237-5466)

於：西敬寺

◎5月12日(土)・・・婦人会(13時～)・写経の会(14時半～)

◎6月9日(土)・・・婦人会(13時～)・写経の会(14時半～)

於：静岡別院

◎5月13日(日)・・・別院さんの公開講座(14時～16時)

於：パルシェ

◎5月18日(金)・・・第10回公開連続講座(14時～)